

「数値計算による流体力学」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
2	上から6行目	温度変化が	温度 $\theta$ の変化が
29	式(2.63)右辺	式中の「 $u$ 」	式中「 $\theta$ 」
35	式(2.94)	$v_{\theta} = \frac{\mu}{r} \sin \theta$	$v_{\theta} = \frac{\mu}{r^2} \sin \theta$
53	上から10行目	力積としては働く	力積として働く
96	式(4.38)	$r = \left. \frac{\partial u(r)}{\partial r} \right _{r=R}$	$v_r = \left. \frac{\partial u(r)}{\partial r} \right _{r=R}$
105	下から10行目	レイノルズ数程度の小さな項である	レイノルズ数に依存して小さな値となる項である
151	上から1行目	$y^+ = 0$	$y^+ = 10$
175	上から4行目	時刻 $t_{n+1}$ を	時刻 $t_{n+1}$ の量を
204	上から4行目	WとwはPからみて東, Eとeは西,	WとwはPからみて西, Eとeは東,
213	式(8.138)に式追加		$b_{\phi} = \Delta x \Delta y \Delta z S_{\phi, P}$
〃	下から8行目	この方程式が...	式(8.138)の右辺最終の三つの項は連続方程式を満足させるとゼロになる。この方程式が...
236	式(A.37)	$x - r \cos \theta$	$x = r \cos \theta$
251	上から13, 17行目	絶対温度 $T$	絶対温度 $\theta$
〃	式(A.132)	$dQ = T dS$	$dQ = \theta dS$
〃	式(A.133)	$pV = nRT$	$pV = nR\theta$
〃	式(A.134)	$p = \frac{R}{m} \rho T$	$p = \frac{R}{m} \rho \theta$

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。  
 下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。  
<http://www.coronasha.co.jp>